

日常のお手入れ

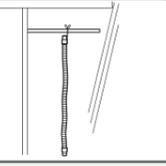
毎日、行ってください



マスクの取扱説明書を確認し、毎日のお手入れをしてください。

マスクのお手入れは製品によって異なります。お使いのマスクの取扱説明書をご参照ください。

エアチューブ/
加温チューブを
乾かす(陰干し)



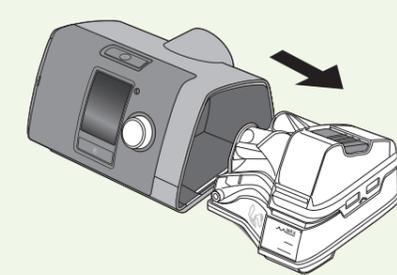
ヒビ割れを防ぐためまっすぐに陰干ししてください。

水を捨てる



水でよくすすぎ水気をよく切って陰干ししてください。

週に一度、行ってください

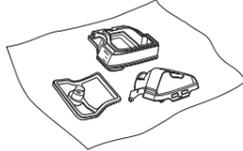


水チャンバーを
分解して洗う



中性洗剤を使用し、洗浄後はよく洗い流してください。

乾かす



水気を切って、陰干ししてください。

注意

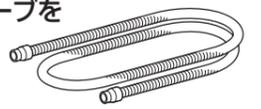
- ・水チャンバー本体側接続部に汚れやカビがないか確認してください。
- ・水チャンバーの構成部品にひび割れ、濁り、くぼみがある場合は、水チャンバーを交換してください。
- ・シール材にひび割れや亀裂がある場合は交換してください。
- ・洗浄・清拭にはアルコール類、漂白剤、塩素を含んだ溶液、芳香族系の溶液、抗菌系洗剤を使用しないでください。部品の寿命を縮めたり、故障、身体への悪影響の原因となります。
- ・洗浄後は残留物がなくなるまで水でよくすすいでください。洗剤等が残っていると、部品の寿命を縮めたり、身体への刺激になります。
- ※水チャンバー内部に白い粉状の残留物が残る場合は、水で10倍程度に薄めた酢を水チャンバーの注水上限ラインまで入れ、10分間放置した後、水でよく洗い流してください。

本体を
清拭する



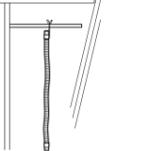
外側と内側をぬれ布巾や中性洗剤を含ませた布で清拭してください。洗剤は残らないようにしてください。

エアチューブ/
加温チューブを
洗う



中性洗剤を使用し、洗浄後はよく洗い流してください。チューブにヒビ割れが無い確認してください。

乾かす



(陰干し)
よく水気を切って、まっすぐに陰干ししてください。

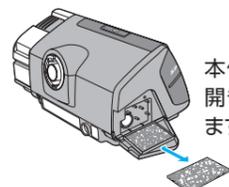
ヘッドギアを
洗う



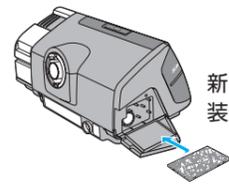
※中性洗剤を使用
手洗いしてください。漂白剤、ドライクリーニング、アイロンの使用は厳禁です。

6か月に一度、交換してください

1. エアチューブ/加温チューブ：同梱されている新品に交換してください。
 2. エアフィルタ：以下の手順で交換してください。
- ※エアフィルタの洗浄および再利用はしないでください。
※エアフィルタは6ヶ月ごとに、なお、汚れがひどい時は早めに取り替えてください。



本体の側面下にあるフィルタカバーを開きます。次にエアフィルタを取り出します。



新しいエアフィルタをフィルタカバーに装着し、フィルタカバーを閉じます。

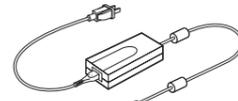
スリープメイト[®]10 操作早見表

承認番号：22700BZIO0027000
選任製造販売業者：レスメド株式会社

加湿機能利用

警告 ご使用の前には、必ず取扱説明書をお読みになり、警告、注意事項等をご理解の上、正しくご使用ください。

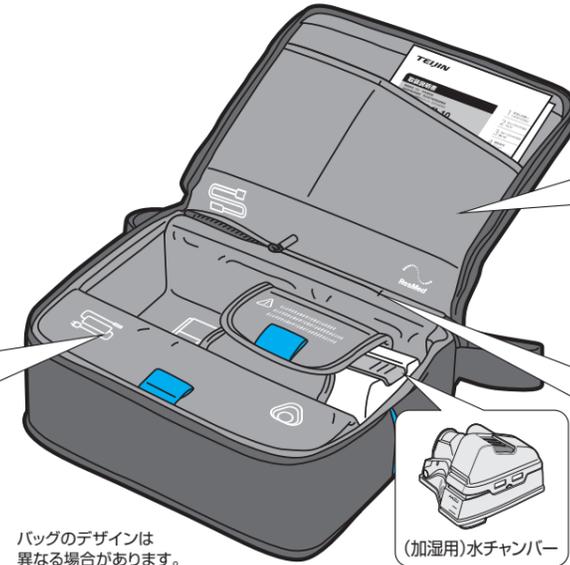
●バッグの中に 入っている備品



ACアダプタ



予備エアフィルタ



バッグのデザインは異なる場合があります。



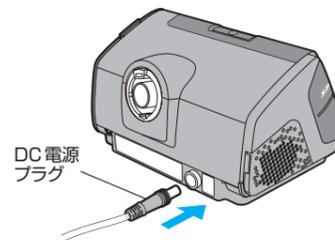
取扱説明書



エアチューブ/
加温チューブ*
チューブエルボ
コネクタ
※オプション

組立と設置

1 電源プラグを本体に 差し込みます



DC電源
プラグ

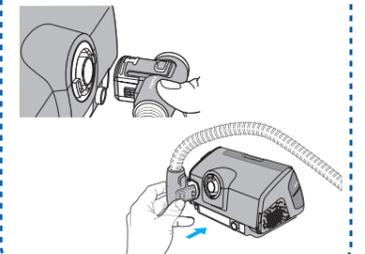
2 本体とエアチューブを チューブエルボコネクタを 使って接続します



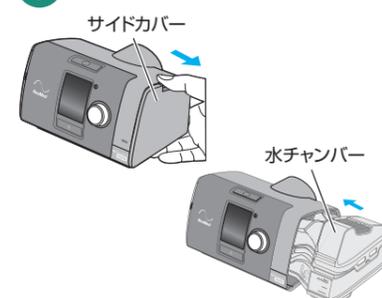
チューブエルボ
コネクタ

注意 ・エアチューブを使用する際は、チューブエルボコネクタを使用して下さい。

加温チューブをご利用の場合は、チューブエルボコネクタは不要です



3 水チャンバーを接続します

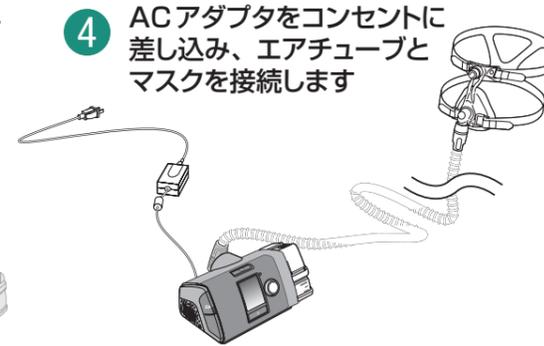


サイドカバー

水チャンバー

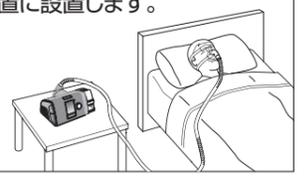
詳しくは次ページをご覧ください。

4 ACアダプタをコンセントに 差し込み、エアチューブと マスクを接続します



設置

就寝する場所の近くに設置します。台を使用する場合は、安定した台を使用し、顔より低い位置に設置します。



医療機器

P136X12320-06
THC-SAS027-TB-2407-6
2024年7月改訂



CPAPユーザー向け情報提供サービス

CPARTNERS
シーパートナーズ

帝人 シーパートナーズ 検索

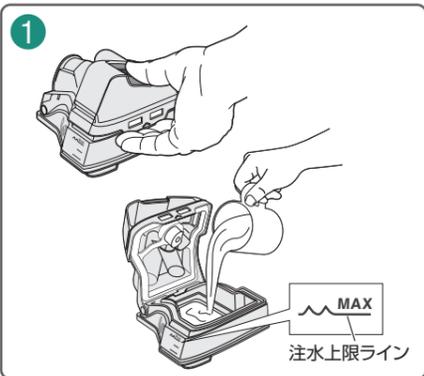
CPAP治療の疑問解決をCPARTNERSがお手伝いします。

▶24時間アクセス可能 ▶動画・FAQ等掲載 ▶消耗品注文 ▶お問合せ窓口は[LINE][チャットボット][メールフォーム]から

お電話でのお問合せ ▶0120-365-474【受付時間】10:00~22:00

水チャンバーの注水・接続

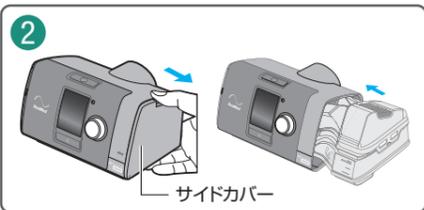
i 水道水を使用すると水チャンバー内が白くなることがあります。精製水の使用をおすすめします。



1 水チャンバーに注水します

- 警告** 注水上限ライン以上には水を入れないでください。本体装置内部やエアチューブ等に水が入り、故障・感電の原因になります。
- 注意** 水を入れる前に水チャンバー内をゆすいでください。
香水等、水以外のものを入れないでください。
温水を入れないでください。
水チャンバーのまわりについた水は確実に拭きとってください。
エアチューブやマスクを接続せずに運転をした場合は、チューブ接続口から水が飛散するおそれがあります。

i 上限ラインを超えて注水すると、水があふれ出る場合があります。



2 水チャンバーを取り付けます

本体側面のサイドカバーを取り外し、水チャンバーを取り付けます。奥までしっかりはめ込みます。

- 警告** 本体装置を持ち運ぶときは、水チャンバー内の水を空にしてください。

※サイドカバーは保管し、水チャンバーを使用しない時は必ずサイドカバーを本体に取り付けて運転してください。

運転の開始と停止

1 マスクを装着します

マスクの装着方法などはマスクの取扱説明書をご確認ください。

2 運転を開始します

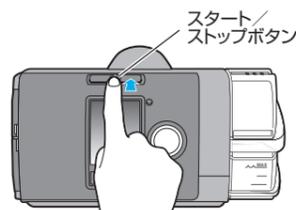
コントロールパネルのスタート/ストップボタンを押して、運転を開始します。

- i** スマートスタート/ストップ機能が「On」になっている場合は、マスクを装着した状態で、鼻で呼吸すると、本装置が自動的に運転を開始します。

3 運転を停止します

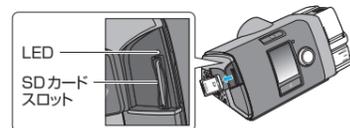
スタート/ストップボタンを押して運転を停止します。

- 重要** 本体のお手入れのときなど、必要なとき以外は、電源プラグは抜かないでください。
通信機能搭載機種の場合、本装置は、使用状況および設定状況を携帯電話網を通してデータセンターに送信します。電源プラグを抜いた場合は、情報が送信されません。
- 警告** 水チャンバーを使用した場合は、使用後 10 分以上おいてから、水チャンバーを取り外してください。やけどのおそれがあります。



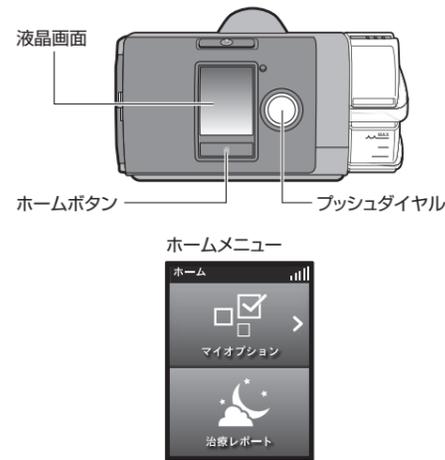
SDカードの取り出し方

運転停止後、SDカードスロット上のLEDの点滅が消えるまで待ち、SDカードを本体側に押し込んで取り外します。



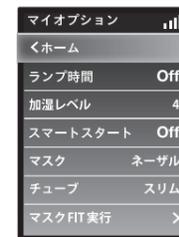
- i** SDカードスロット上のLEDが点滅している間は、データを保存しています。LED点滅中に、電源を切るもしくはSDカードを抜き取るとデータが正しく保存されませんのでご注意ください。

液晶画面と操作方法



- ① ACアダプタをコンセントに差し込むと、ホームメニューが表示されます。
- ② プッシュダイヤルを用いて、「マイオプション」と「治療レポート」を選択できます。
- ③ 「マイオプション」および「治療レポート」の各メニューにおいて、「ホーム」を選択すると、ホームメニューに戻ります。また、ホームボタンを押すことでも、ホームメニューに戻ることができます。

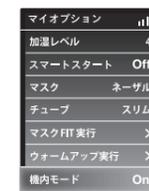
〈マイオプションについて〉



- ・運転条件のメニュー項目を表示します。この画面で、ランプ時間などの運転条件が変更できます。運転条件についての詳細は取扱説明書をご参照ください。

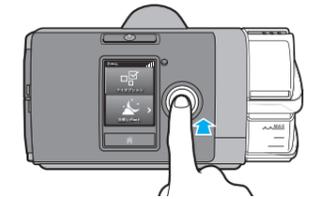
重要 通信機能搭載機種の場合

- ・携帯電話の使用が禁止された区域では、機内モードを「On」にしてください
- 機内モードについて
航空機内や病院等の携帯電話の使用が禁止された区域や、データセンターへのデータ送信をしない場合は、機内モードを「On」に設定してください。データ通信をしなくなります。



(「マイオプション」および「治療レポート」は、医師の設定や接続されている機器により表示項目が異なります。画面イラストはイメージです。)

〈治療レポートについて〉



- ・治療に関する情報を表示します。この画面で、使用時間やマスクフィット等の確認ができます。情報についての詳細は取扱説明書をご参照ください。

使用上のワンポイントアドバイス

時間をかけて練習しましょう

本装置を初めてご使用になるときは、鼻呼吸するとき、違和感を感じるかもしれません。特に、息を吐き出すときには意識して鼻から空気を押し出す必要がありますが、眠っているときには自然にそうなります。最初は空気の圧力により呼吸が妨げられるように感じられるかもしれませんが、気にすることはありません。この感覚に慣れるまで時間をかけて練習してください。最初に2~3回深呼吸してから始めるとういでしょう。

マスクについて

マスクを装着する前に、洗顔して顔の油分を落としてからお使いになると、マスクをより長持ちさせることができます。マスクを楽に安定させて装着することが難しい場合は、医師にご相談ください。

口を閉じるようにしましょう

口をあけると空気が漏れ出て、とても不快になります。マスク装着後、起きている間は、口を閉じるように心がけてください。眠っているときは通常、自然に口が閉じた状態になります。しかし、夜中に目を覚まして口を開けると、口から空気が吹き出して、その感覚で驚かされることがあります。口を閉じて眠りに戻るように努力してください。

鼻や口、のどの乾燥を防ぐために

特に冬期に、鼻や口、のどが乾燥することがあります。この場合、加湿器や開口を防ぐあごひも「チンストラップ」をお使いになると有効です。ご使用については医師にご相談ください。

